

## 浅草岳山スキー報告

期 日 : 2017年3月19日(日) 天候 : 曇りのち雪

参加者 : CL吉川、SL菊池、庭田、柘植(記録)、会員外1

報 告 : 大白川大自然館(駐車)7:30→引返し点11:00→14:00 大白川大自然館

今日はコースが長いということで民宿の朝食は6時にしてもらった。明け方雷が鳴り響き、これはもうダメかと思っただが、一応みんな起きる。朝食を済ませたころは弱いミゾレ模様でちょっと出鼻をくじかれるが、準備して出発地点に向かう。今日は早坂尾根という浅草岳山頂から北北西に伸びる傾斜の緩い長大な尾根を滑ろうという計画だ。吉川さん・庭田さん・柘植の3人は昨年今日の登路の尾根は登っているので山頂までは復習となる。このへんの山に詳しい伊藤さん(会員外)の案内で7:30 出発、昨年とは少し違うコースどりで進む。



今は閉鎖された大白川大自然館前



天気はよくないがランドマーク的な岩峰



トレースのないルートを伊東さん(会員外)の案内で進む



尾根に出ると霧氷が美しい

尾根に出たころは風もなく、そこそこ遠望も利いたのだが、1400mを超えたあたりで風雪となり、まったくのホワイトアウトとなってしまった。途中でわれわれを追い越した単独のスノーボーダーも引き返してきた。こういう状況なので11時前にリーダー判断で撤退することにした。いざ降りるとなると全く周囲が見えず、完全にGPS頼みとなる。柘植もこういうときだけお役に立つことができた。とにかく一団で下ることを心がけ、声を掛け合いながら無事安全地帯まで降りたときには心底ホッとした。このあたりになるとみんなの華麗な滑りを写真に収める余裕もできてくる。下の林道付近まで降りてくると薄日も見えたが、やはり山の上は深いガスのままであった。登山口で新潟在住の伊藤さんと別れ、我々は神湯温泉で汗を流して、来年のリベンジを誓った。

記録 : 柘植



菊池さん



庭田さん



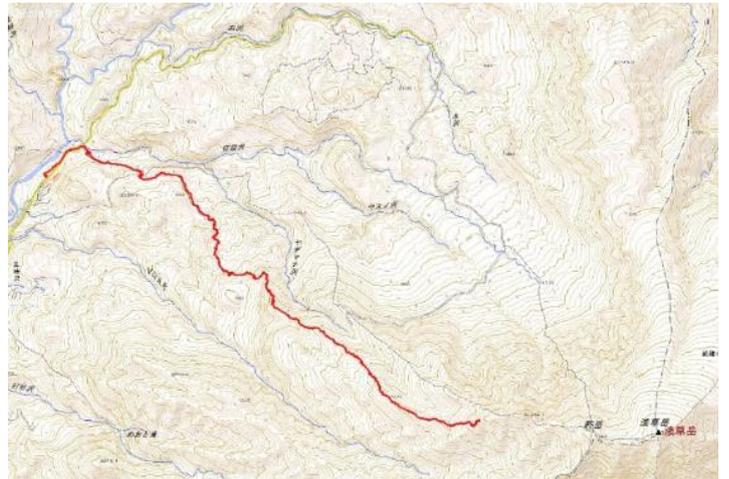
吉川さん



行きにはなかったデブリの跡



なぜか行きには気付かなかった大きな滝



浅草岳 GPS ログ